

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 3 月 3 日 (2011.3.3)

【公表番号】特表 2010-522008 (P2010-522008A)

【公表日】平成 22 年 7 月 1 日 (2010.7.1)

【年通号数】公開・登録公報 2010-026

【出願番号】特願 2009-554103 (P2009-554103)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

C 0 8 J 3/00 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 D

C 0 8 J 3/00 C E Y

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 1 月 10 日 (2011.1.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

吸収性コアを備える吸収性物品であって、

前記吸収性コアが、超吸水性ポリマー及び表面添加物を含有する超吸水性ポリマー組成物を含み、

前記超吸水性ポリマーが、

(a) 前記超吸水性ポリマーの総量に基づいて 5.5 重量% ないし 99.9 重量% の重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーと、

(b) 前記重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーの総量に基づいて 0.001 重量% ないし 5 重量% の内部架橋剤とを含み、

前記超吸水性ポリマーが、2.5 % を超える中和度を有し、

前記要素 (a) 及び (b) が、重合化され超吸水性ポリマー粒子に製剤化され、

前記表面添加物が、

(i) 前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて 0.001 重量% ないし 5 重量% の表面架橋剤と、

(ii) 前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて 0.01 重量% ないし 2 重量% の、アルミニウムリン酸塩及び不水溶性金属ホウ酸塩から選択される不水溶性の無機金属化合物と、

(iii) 前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて 0.001 重量% ないし 5 重量% の、カチオン性ポリマーであるポリマーコーティングとを含む

ことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の吸収性物品であって、

前記重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーの少なくとも 50 重量% の酸性基が、カルボキシル基を含み、

前記酸性基が少なくとも 50 モル% まで中和されており、

前記内部架橋剤が、前記重合可能な不飽和の酸性基含有モノマーの総量に基づいて 0.0 .

2 重量% ないし 3 重量% 含まれることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の吸収性物品であって、

前記ポリマーコーティングが、前記超吸水性ポリマー組成物の総量に基づいて 0.01 重量% ないし 0.5 重量% 含まれることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の吸収性物品であって、

前記ポリマーコーティングが、ポリビニルアミンであることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 5】

請求項 1 ないし請求項 4 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記超吸水性ポリマー組成物が、熱処理されたことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 6】

請求項 1 ないし請求項 5 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記不水溶性の無機金属化合物が、アルミニウムリン酸塩、チタンホウ酸塩、アルミニウムホウ酸塩、鉄ホウ酸塩、マグネシウムホウ酸塩、マンガンホウ酸塩、及びカルシウムホウ酸塩から選択されることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 7】

請求項 1 ないし請求項 6 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記無機金属化合物の粒子が、2 μm 未満の質量中央粒径を有することを特徴とする吸収性物品。

【請求項 8】

請求項 1 ないし請求項 7 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記不水溶性の無機金属化合物が、前記超吸水性ポリマー粒子の表面に懸濁液形態 または乾燥形態 で塗布されたことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 9】

請求項 1 ないし請求項 8 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記超吸水性ポリマー組成物の少なくとも 40 重量% が、300 μm ないし 600 μm の粒径を有することを特徴とする吸収性物品。

【請求項 10】

請求項 1 ないし請求項 9 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

トップシート及びバックシートをさらに備え、

前記吸収性コアが、前記トップシートと前記バックシートとの間に配置されることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 11】

請求項 10 に記載の吸収性物品であって、

前記トップシート、前記バックシート及び前記吸収性コアのうちの少なくとも 1 つが伸縮可能であることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 12】

請求項 1 ないし請求項 11 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記吸収性コアが、少なくとも 30 重量% の前記超吸水性ポリマー組成物を含むことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 13】

請求項 1 ないし請求項 12 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記吸収性コアが、少なくとも 60 重量% ないし 95 重量% の前記超吸水性ポリマー組成物を含むことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 14】

請求項 1 ないし請求項 13 のいずれかに記載の吸収性物品であって、

前記吸収性コアが、綿毛 及び / または 界面活性剤 をさらに含むことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 15】

請求項 1 ないし請求項 1 4 のいずれかに記載の吸収性物品であって、
前記吸収性コアが、複数の層を含み、
前記複数の層のうちの少なくとも 1 つの層が、実質的に前記超吸水性ポリマー組成物のみから成り、
前記複数の層のうちの少なくとも 1 つの別の層が、実質的に綿毛のみから成ることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 1 6】

請求項 1 ないし請求項 1 5 のいずれかに記載の吸収性物品であって、
該吸収性物品が、パーソナルケア用吸収性物品、保健用 / 医療用吸収性物品、家庭用 / 産業用吸収性物品、またはスポーツ用 / 建設業用吸収性物品から選択されることを特徴とする吸収性物品。